

南生協病院

2021年度ふりかえりと 2022年度方針

2022年6月

総代会 議案説明 南生協病院





2021年度経営のふりかえり

2021年11月1日、南生協病院45周年。

2021年11月12日、南医療生活協同組合60周年。

→ 6045事業へ十分に力を発揮できないまま。

新型コロナから脱局できず、第4波が襲ってきた。

ワクチン接種を開始したが、ワクチンが来ない。

とにかく感染予防対策 ワクチン確保

第6波により、院内感染も発生。



2021年度経営のふりかえり

①支出の削減

- ・派遣・委託業務の適正化は2020年より取り組む
→ 月平均500万円の削減。
- ・医薬品、医療材料の適正化(チェック強化)
→ 医薬品は2020年より徐々に成果あり。3月にも業者の一斉面談を実施。
→ 医療材料は2021年度に成果を反映したが、元々の原材料の値上がりあり。



2021年度経営のふりかえり

②患者数は減少したままで戻っていない。

新型コロナ感染は終わらない

入院患者数はあとひと踏ん張り

外来はほとんど戻らず

	2019年度 (平均)	2020年度 (平均)	2021年度 (平均)
1日入院患者数	279.7	259.8	267.1
1日外来患者数	763.4	624.3	650.6





2021年度経営のふりかえり

⑤ 患者数は少ないまま… 予算達成もあと一歩…。
収入対策と支出削減を同時に進めてきた。

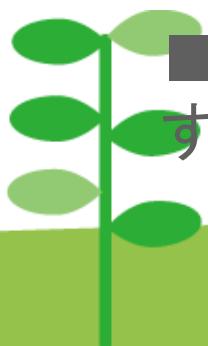
経営指標	予算(千円)	実績(千円)	比率
入院収入	4,802,889	4,798,136	99.9
外来収入	2,017,163	1,950,526	96.7
医薬・材料費	1,340,000	1,369,400	102.2
人件費	3,424,945	3,336,986	97.4
経営剰余金	167,027	653,558	?

コロナ関連補助金の収入は33,000万円
コロナ陽性者受け入れに対する、保険点数の加算も大きい。
→ 黒字だったが内容的には喜べない。



2021年度 経営はどうだったのか

- 6045事業‥十分発揮できず
- とにかく新型コロナとの戦いに終始。
- 第4波(5月) 第5波(8~9月) 第6波(2月)と 次々に‥
- ワクチン接種体制も構築、現在も継続。
- その中でも、どうやって経営を立て直すのか
- 南生協病院が、今後も地域に役に立つ場所として活用されていけるのか。
- 外来利用の減少は新型コロナの影響だけなのか、かかりやすさはどうだったのか。





2022年度 スローガン

多世代・多文化 安心の拠点づくりでひろがる

地域だんらんまちづくり

～だれもが取り残されない地域社会をめざして、やれることから始めよう～

4つの 重点課題にチャレンジ

① 「組合員と職員の5つの協同行動」で地域だんらんまちづくりをすすめます。

② 健全経営と持続可能な事業運営をすすめます。

③ 「南医療生協組合員10万人達成」をめざす仲間ふやしをすすめます。

④ 組合員、職員、地域のひとを対象にした生活学習活動をすすめます。



2022年度 重点目標

- ① 持続可能な協同組合事業を進めるため、事業の健全化・安定化を図る。
- ② 医師確保を進め、総合的な地域医療を進める。
- ③ 2次医療機関にふさわしい医師・職員体制の強化を行い、断らない医療を進め急性期病院機能を充実させる。
- ④ 新型コロナ・インフルの予防活動をすすめ、ワクチン接種に取り組む。
- ⑤ 地域だんらん8指標をすすめ、組合員と職員の5つの協同行動をすすめる。
- ⑥ 南医療生協の総合的な地域医療を実践する研修医の育成をすすめる。



2022年度 南生協病院予算①

■ 外来 患者数 655 名

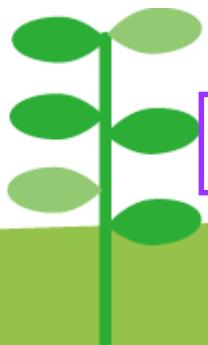
日当点 1015点

■ 入院 患者数 273 名 (稼働率88%)

日当点 4850点

■ 診療会議にて検討をすすめ、
積み上げた予算となっています。

コロナ補助金は考えず、剩余4.1% 29,000万円の予算





2022年度 南生協病院予算②

	2021年度予算	2021年度実績	2022年度予算
入院収入	4,802,889	4,798,136	4,832,783
外来収入	2,017,163	1,950,526	1,952,263
健診その他	241,015	278,874	284,415
医療収入計	7,061,067	7,027,536	7,069,461





2022年度予算達成に向けて 1

- 新型コロナはなくならない。感染対策を維持しつつ経営の立て直し。
- 新型コロナに関連する点数加算……一部経過措置となっている。
- 2022点数改定はマイナス改定だったが、各診療会議では増点する点数をくまなく探した。
- 南生協病院の医師確保を全職員で対応。
 - ・外科・産婦人科・循環器・脳外科・腎内科・神経内科・整形外科





2022年度予算達成に向けて 2

- 外来のかかりやすさ、中でも初診・紹介患者様のかかりやすさ。
- 当日受診希望を必ずうけるには。
- 初診・紹介患者のご案内。
→ 連携強化・体制強化
- 健診判定によって患者さまに受診のご案内
- 連携医療機関、介護事業所への訪問





2022年度予算達成に向けて 3

- コスト削減の徹底。
 - 電気・ガス・水道 …
 - 医材・薬剤・備品・機器・設備 …
 - タスクシェア・タスクシフト(業務の移管と共同化)
 - 重複・無駄も省く





南生協病院の近隣との連携

二次救急までを担う 一般急性期病院として
近隣の病院等と連携の前進

- 藤田医科大学病院…医師の派遣等
- 大同病院…医師の派遣、安全管理の協力
その他、情報共有など
- 相生山病院…安全管理の協力
- 近隣医療機関(連携登録医)
- 老健施設、福祉施設、介護事業所、 その他、連携施設



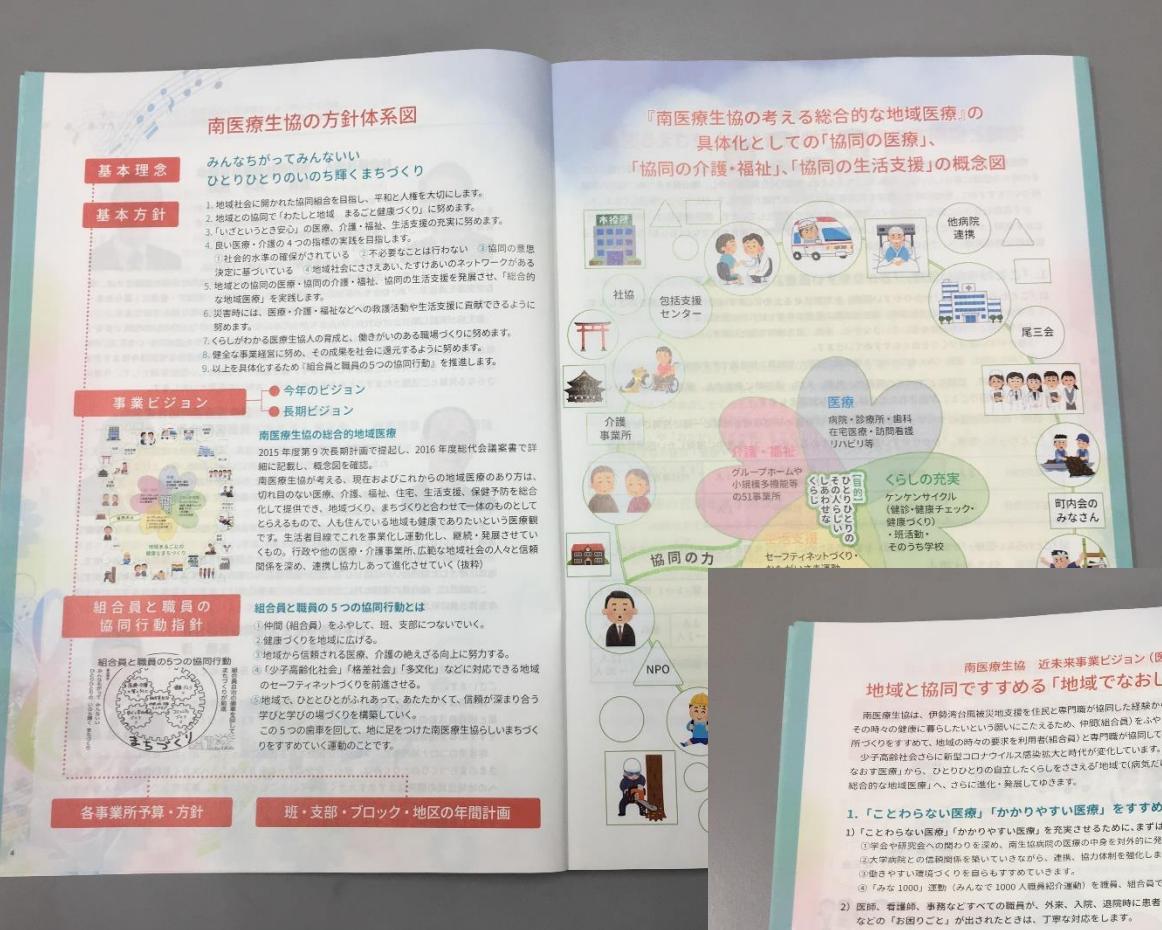


2022年度 コロナ過でも頼りにして 頂ける南生協病院をめざして

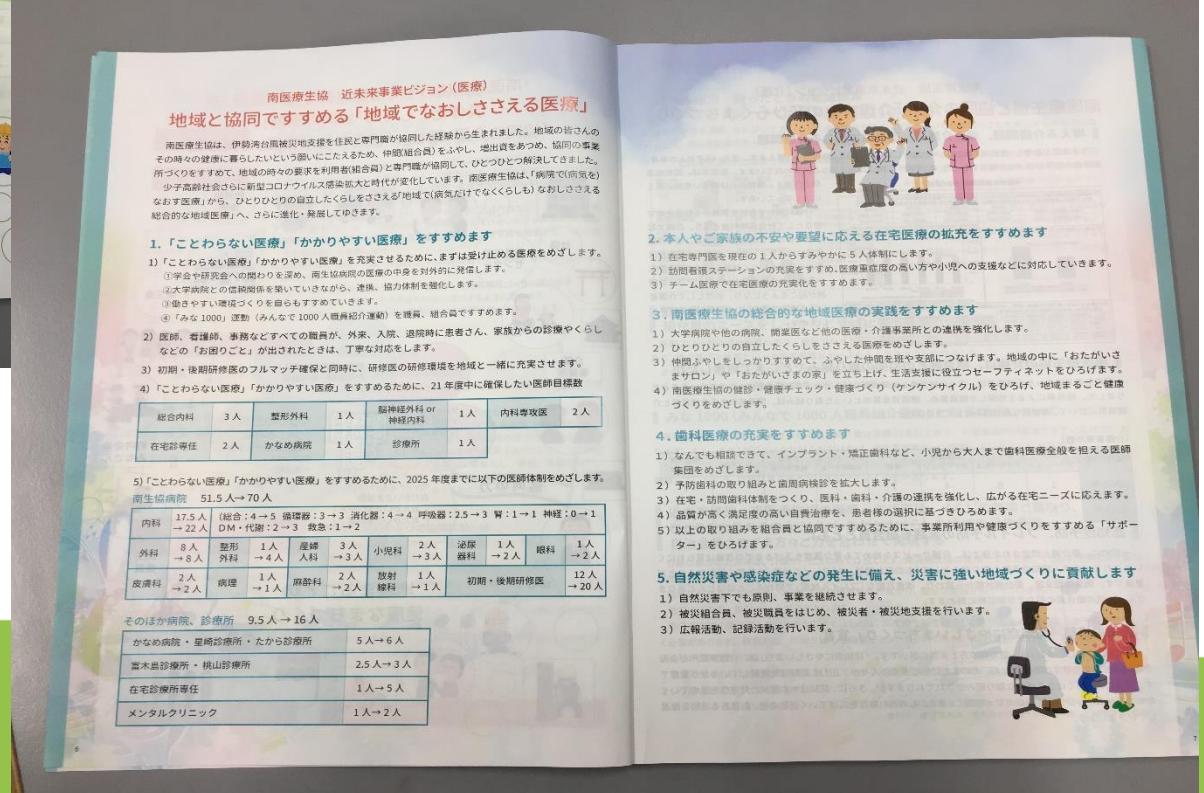
.....

各部門、各診療科にて、2022年度の
予算達成に向けた具体的な取り組みと
その実行方法を確認してください。





南医療生協創立60周年 南生協病院開設45周年 記念パンフレット





南医療生協 近未来 医療ビジョン

地域と協同ですすめる「地域でなおしさえる医療」
「ことわらない医療」「かかりやすい医療」をすすめます。

- ・ まずは受け止める医療をめざします。
- ・ 診療やくらしの「お困りごと」を丁寧な対応をします。
- ・ 研修医の研修環境を地域と一緒に充実させます。
- ・ 医師体制確保をすすめます。

在宅医療の拡充をすすめます。

総合的な地域医療の実践をすすめます。

歯科医療の充実をすすめます。

災害に強い地域づくりに貢献します。